

## 募金活動報告 ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

6,247,786円

歳末たすけあい運動募金

8,738,955円

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金は「地域でともに暮らす人たちのために役立てたい」という思いが込められています。

みなさまからの募金は、福祉施設の環境整備や子育て支援、障害者の自立支援などに活用され、練馬区の地域福祉を推進する事業費として配分されます。

町会・自治会、民生・児童委員、商店街のみなさまをはじめ、多くの方にご支援いただきました。駅前での街頭募金では、温かいお声をかけていただき、次の活動への大きな励みとなりました。



たくさんのご協力  
ありがとうございます！  
ございました！



## 施設・事業に配分させていただきました！

## 赤い羽根共同募金

社会福祉法人シルヴァーウィング みさよはうす土支田



みさよはうす土支田は、入所30名、短期入所2名の小規模でアットホームな特別養護老人ホームです。施設入居者の8割が車椅子を使用しています。

入居者の生活に必須な車椅子が破損や経年劣化で使用できなくなり、入居者の状況に合った車椅子を揃えたいとのご希望でした。

## ありがとうメッセージ

赤い羽根共同募金の助成金のおかげで、ノーパンクの自走式車椅子、フルリクライニング車椅子を購入することができました。



購入した車椅子

あたたかいご支援ありがとうございます。週3回の入浴や月に1回のレクリエーション、お散歩など移動に車椅子は必須です。車椅子の台数にゆとりがでたことで、汚れてもこまめに洗い替えでき、清潔を保つことができます。

この度は本当にありがとうございました。大切に末永く使わせていただきます。

## 歳末たすけあい運動募金

NPO法人 認知症サポートセンター・ねりま

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していくためには、認知症のご本人だけでなく、認知症の家族を抱えた介護家族への支援が不可欠です。練馬区内の認知症家族会関係者が集まり、NPO法人認知症サポートセンター・ねりまは活動しています。

今回は、自宅で最期を迎えたい人やその家族が、事前知っておくと役立つ知識や介護サービスを学ぶためのフォーラムの開催を希望されました。



認知症フォーラム「どこまでできる在宅医療～認知症でも大丈夫～」

## ありがとうメッセージ

助成金のおかげでフォーラムを開催でき、大変好評でした。参加された方からは、「建前でない、本音の在宅医療の現実についてのお話がとても参考になった」「参加したことでいろいろな相談先があることを知れた」「認知症と診断されても、悲しむのではなく、対策を前向きに考え、医師や周囲の方々と相談していけば大丈夫と安心できた」という声が聞かれました。当フォーラムが意義のあるものだったと自負しています。今後ともご支援をよろしくお願いします。

